



地域防災施設
鶴見川流域センター

撮影：白井義幸氏



八杉、吡像

「狛犬と石造物」

鶴見川流域秘話

なるほど！知って得する 鶴見川流域学習会

2015年
6/13
(土)

13:00 ~ 16:30

その①

階段ギャラリー
流域の狛犬展も
開催



八杉、阿像

- 12:30 開場
- 13:00 開会
- 13:10 講演Ⅰ 「獅子・狛犬の歴史と流域の狛犬たち」
- 13:40 講演Ⅱ 「飯島吉六と石河岸」
- 14:10 休憩
- 14:25 シンポジウム&交流会
「狛犬から流域の文化を知る」
- 15:40 「鶴見川流域水マスタープランについて」
- 16:30 閉会

主催：地域防災施設 鶴見川流域センター
共催：鶴見川舟運復活プロジェクト 連携鶴見川流域ネットワーク
協力：ウエルバス 新羽わんど倶楽部 綱島バリケン島プロジェクト

— <お申し込み・お問い合わせは> —

自然・治水・防災を楽しく学べる
地域防災施設 鶴見川流域センター
TEL:045-475-1998 FAX:045-475-1999

email:waku2tsurumi@ktr.mlit.go.jp
ホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin00490.html>

鶴見川流域センター 検索 (火曜休館 10:00~17:00)
〒222-0036 横浜市港北区小机町2081

近所の神社に必ずある狛犬はよく見ると、表情や大きさ、素材が多種多様です。近年製造されたものもありますが、台座を見ると文化10年（1813年）と刻まれたようなものもあります。狛犬の歴史をたどると鶴見川を利用して運搬していたなど流域の歴史が見えてきます。石造物の歴史を通して、鶴見川流域の歴史や文化を学ぶと同時に鶴見川流域水マスタープランの学習を 실시します。

会場 地域防災施設 鶴見川流域センター
1階コミュニティルーム

定員 40名 対象 中学生以上大人

参加費 無料
友の会 2P



鶴見川の流域はバクの形



お申し込み

申込者氏名	申込者住所	申込者 TEL
		申込者 FAX

参加者全員（上記申込者含む）のお名前をご記入ください。 ※参加に伴う個人情報の取り扱いにつきましては、本企画の実施に限り使用させていただきます。

--

↓ FAX: 045-475-1999 TEL:045-475-1998